

平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 概 況

富士宮市観光協会では、富士山まつりにおける「富士の巻狩り・狩宿さくらまつり」をはじめ、「富士山お山開き」、「ミス富士山コンテスト」、「ふじのみや門前市祭り」などの事業を行った。

「富士の巻狩りまつり」では、源頼朝の史跡、伝承が多く残る白糸ノ滝周辺で「狩宿下馬桜観光文化事業」として狩宿さくらまつりを開催。曾我物語の供養祭も井出家で実施した。

「富士山お山開き」では、富士山の表口登山道をアピールするとともに富士山本宮浅間大社、村山浅間神社にて開山行事を行ったほか、英国大使館と小中学校児童生徒、地元住民との交流会を開催し、夜、富士開山奉納手筒花火を実施した。

「ミス富士山コンテスト」では、ミス富士山を選出し、富士山献茶式、あかり絵、かみ灯りコンテストなどを行った。

また、「流鏝馬まつり」、「御神火まつり」、「宮おどり」、「富士宮まつり」などについて協賛・後援した。

そのほか、富士山をはじめ、朝霧高原、白糸ノ滝、田貫湖、芝川の田園風景など美しい自然と浅間大社・大石寺など由緒ある神社仏閣、伝統的な祭りなどの観光情報を発信した。

また、富士山世界遺産関連では、平成29年12月にオープンした静岡県富士山世界遺産センターは開館1年で50万人以上の入場者があり、まちなかの大きな集客施設となっている。

主要事業である誘客宣伝については、「富士山」やイベント、行事をはじめ、さまざまな観光施設の情報発信をするとともに、ホームページの充実を図った。

またフェイスブックによりリアルタイムで情報を発信し、インスタグラムなどにより富士宮市の観光的な魅力発信に努めた。

また、平成30年度にスタートした静岡DCプレ事業に協力し、富士宮市への誘客を図るとともに、静岡県観光協会が首都圏、中京圏及び関西圏などで開催した各地域の旅行エージェントとの「ふじのくに大商談会」に積極的に参加し情報発信した。

観光物産展と旅行エージェント、メディア訪問については、観光協会、観光物産関係者などで4月に東京で実施し、富士宮市の食材やお酒、酪農製品をPRするとともに観光情報の発信も行った。

ウォーキングについては、9月に朝霧高原で実施されたJRのさわやか「ウォーキング」をはじめ、各種ウォーキングイベントの事業協力を行った。

富士宮市と近江八幡市との夫婦都市提携が50周年を迎え、金婚式関連事業を実施した。

富士と琵琶湖を結ぶ会事業については、例年実施している富士と琵琶湖を結ぶ会事業の第28回目の訪問に加え、両市で開催された記念式典に参加し、50周年を祝うと共に、両市の行政、民間レベルの交流に努めた。また、金婚式を迎えたご夫婦を富士宮市にご招待する金婚式キャンペーンを実施し、市内滞在に務めた。

中心市街地の賑わいづくりと富士宮の特産の情報発信などのために9月に「特産品フェア&ふじのみや門前市祭り」を（協）富士山特産品振興会との共催で実施し、同時に開催した商店街イベントとの共同事業とした。また、まちなか回遊のためのランチマップ、おやつマップなどを作成した。

富士山夏山登山については、登山者は前年度より減少傾向となった。登山客や観光客に対する情報発信をするとともに、登山期間中には表富士宮口五合目に「富士登山ナビゲーター」を配置し、登山客への安全対策のための登山指導や観光案内を行った。

富士宮市観光協会については駅案内所のスペースを拡大し、おもてなしの充実を図った。また、富士宮市観光ガイドボランティアの会の協力により、浅間大社内の観光案内施設「寄って宮」、駅前の「駅前観光案内所」及び白糸ノ滝で、来訪する観光客に対するガイドを行った。

白糸ノ滝駐車場については、白糸ノ滝公衆トイレ・観光案内所を活用し、訪れる観光客に休憩環境を提供するとともに、北部地域の観光案内の拠点として観光施設等のパンフレット等を備え情報提供した。また、各種メディアを通じての誘客宣伝や県・市等の観光展による白糸ノ滝への観光PRなどを実施した。